

令和7年度 絆つなぐる地域包括協働体

☆つなぐ烏山☆

こころ

けんしゅう

心のバリアフリー研修

あなたも、心のバリアフリー ～横にならんで、共に歩こう～



心のバリアフリーとは、様々な心身の特性や、考え方を持つ人について、理解を深め、全ての人が互いに尊重し、支え合うことです。

烏山地域では、「☆つなぐ烏山☆」の取り組みの中で、精神に障害のある当事者講師の方が生活していて困ることや日頃感じていること、障害の社会モデルのお話を聞くことを通して、皆さんの理解を深めていただくために「心のバリアフリー研修」を実施しています。

この機会に、ぜひお話を聞いてみませんか？

日時：令和7年10月31日（金）

午後1時30分～3時

場所：烏山総合支所 4階 第4会議室

講師：精神に障害のある当事者の方

対象：世田谷区民の方

定員：先着20名

お申込みはこちらから



申込方法：9月25日（木）よりオンラインまたはお電話でお申込み

☆つなぐ烏山☆とは・・・

地域共生社会の実現に向け、子育て家庭や高齢者、障害のある方など、世代や分野を超えて、烏山地域の区民や民間事業所、支援者等がつながり、共に支え合う「絆つなぐる地域包括協働体」です。

お申込み・お問い合わせ先
烏山総合支所 保健福祉センター
保健福祉課
電話：03-3326-6136



烏山地域キャラクター
「からびょん」

(参考)

R4年2月25日号一面に掲載された、心のバリアフリーの取り組みについての紙面です。

文化・スポーツ情報ガイドを折り込んでいます

発行/世田谷区
編集/総合支所地域振興課(地域版編集部)、広報広聴課

SETAGAYA 区のおしらせ せたがや

地域版
2/25
令和4年(2022年)
No.1832

横にならんで、共に歩こう。

あなたも、心のバリアフリー

心のバリアフリーとは、様々な心身の特性や考え方を持つ人について理解を深め、全ての人が互いに尊重し支え合うことです。烏山地域では「つながる烏山☆」の取り組みの中で、精神に障害のある当事者講師の話を聴く「心のバリアフリー研修」を実施しています。

☎ 烏山総合支所保健福祉課 ☎3326-6114 ☎3326-6154

つながる烏山☆とは…地域共生社会の実現に向け、子育て家庭や高齢者、障害のある方など、世代や分野の垣根を越えて、烏山地域の区民や民間事業所、支援者等がつながり、共に支え合う「つながる地域包括協働体」です。

心のバリアフリー研修参加者のコメント

民生委員・児童委員 Aさん
「怒る、泣く、パニックなどは、SOS(助けてください)のサイン」とのお話に、衝撃を受けました。

民生委員・児童委員 Bさん
「横にならんで共に歩いてほしい」という言葉が印象に残りました。横にならんで手を取り合う社会になる取組みが大切。

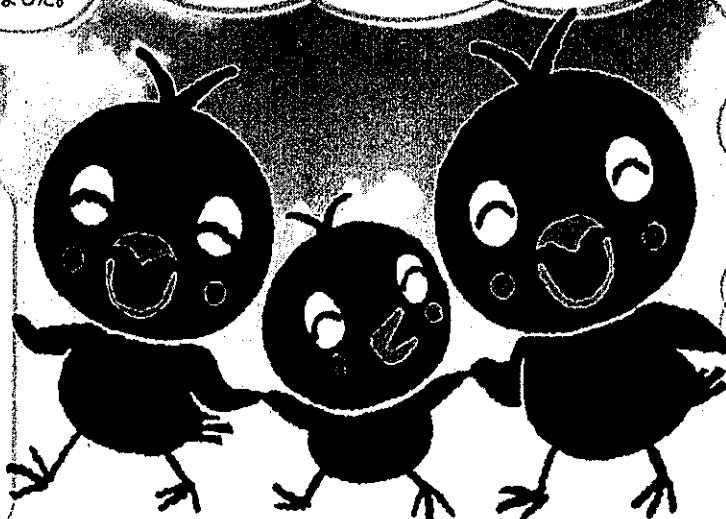
民生委員・児童委員 Cさん
日常生活のしにくさなど、想像のつかない部分の話を聞き、参考になりました。

保健師 Dさん
「相手が今どんな気持ちなのか」をいつも考えたいです。

ケースワーカー Eさん
相手を知ろうとする気持ちを持つことが大切だと思いました。

当事者講師のコメント

ゲヴォリーナ次郎さん
どういう声かけをしたら、理解し合えるのかが分かると、お互いのストレスが減り、どんどん良くなると思っています。
研修をきっかけに活動の場が広がり、地域で居場所ができて、地域で暮らすことに安心感を持ってました。



烏山地域キャラクター「からびん」



この取り組みから生まれた「心のバリアフリー実践マニュアル」をご活用下さい。ぽーとからすや本(烏山地域障害相談支援センター ☎5357-8760 ☎5357-8761)のホームページ(右記二次元コード)からダウンロードできます。

